

第四章 竣功ノ結果

抑モ本改修工事ハ全流ニ對スル改修計畫ノ一部ニ過キサレハ其竣功ノ結果カ全川治水ニ對シ幾何ノ効果ヲ奏シタルヤハ全流竣成ノ後ニアラサレハ未タ以テ云々ス可キニアラスト雖モ本改修區タルヤ最下流ノ要部ニ屬スルヲ以テ其局部タルニ拘ラス改修ニ伴フ効果トシテ舉說ス可キモノナクンハアラス而シテ計畫ノ内容ハ已ニ前章計畫ノ項ニ於テ述ヘタルカ如クニシテ其佐原地先ニ於ケル屈曲部ヲ矯正シ津ノ宮附近ノ狹隘ナル河幅ヲ擴張シ下流ノ亂流ヲ整齊シ兩岸ニ堤防ヲ築設シ流路ヲ規定シタル此等ノ結果トシテ著シク高水ノ疏通ヲ快速ニシ沿岸ノ水災ヲ除却シ且惡水排除ヲ完全ナラシメタルハ竣功後數回ノ洪水ニ徴シテ明カナル事實ナリトス又霞ヶ浦及北浦等ノ高水毎ニ水災ヲ被リシモノ本改修ニ於テ高水ノ逆入ヲ輕減シタルカ爲メ其水位ヲ低下シ災害ヲ免カレタルノミナラス少カラサル新生地ヲ加ヘタルカ如キ其他本川筋ニ於テ潮流ノ疏通ヲ良好ニシ水深ノ維持ヲ

完全ナラシメ若クハ沿岸村落ノ衛生ヲ増進スル等其効果決シテ鮮少
ナラス今具體的ニ數字ヲ以テ示シ得可キモノヲ列舉スレハ左ノ如シ

(一) 流路ノ短縮拾貳町半

(二) 大倉村地先ニ於ケル水災除去地五百町步

(三) 廢川敷其他ニ於ケル新生地三百町步

(四) 佐原町ニ於ケル普通干滿潮ノ差六寸タリシモノ改修後ハ壹尺八寸トナレリ

(五) 霞ヶ浦北浦其他諸浦ニ於テハ第二期改修ト共ニ横利根川ノ締切ヲ爲スニ於テハ水災

除去地少クトモ八千町步新生地亦千五百町步ニ上ルノ豫定ナルカ本工事ニ於テハ前
陳ノ如ク該締切ヲ施設セス單ニ諸浦ニ對シ高水ノ逆入ヲ輕減スルニ止メシヲ以テ其
効果前記ニ及ハサル可キモ大半ノ目的ヲ達シタルハ明カナル事實ナリトス唯未タ數
字の調査ヲ了セサルヲ以テ其概要ヲ記スルニ止メントス